

30by30 自然共生の森づくりプロジェクト

2024年4月スタート



公益財団法人

森林文化協会

森林文化協会とは

1978年 朝日新聞社が母体となって設立

基本理念は 「山と木と人の共生」

1986年 「つくば万博の森」を開設

2009年 「にほんの里100選」を発表

2013年 被災地緑化支援「緑のバトン運動」スタート

【3つの公益事業】

- I 調査研究活動 年報「森林環境」の発行
- II 森づくり支援 「つくば万博の森」維持管理 森林保護団体への支援
- III 普及啓発活動 シンポジウム・野外セミナーの開催
情報サイト「グリーン・パワー」の発信

本プロジェクトのイメージ



管理が行き届かない森林・
里山の所有者



企業の森づくりや環境
経営に関心がある企業

三者協定



朝日新聞など
メディア



公益財団法人

森林文化協会



広告・記事掲載



公益法人
森林組合など

森林整備委託

本プロジェクトの契約条件

■ **料金： 1ha当たり年間100万円を協会に寄付**

・現地の森林整備費や広告宣伝費に充当

■ **期間： 5年 ※以降は随時、5年単位で更新可**

■ **敷地： 主に大都市圏近郊の公有林・民有林から選定**

■ **契約メリット：**

1. 敷地契約から整備・維持管理までを協会がワンストップで代行
2. 契約した敷地に企業名を冠する権利（ネーミングライツ）の取得
3. 朝日新聞広告特集内に企業ロゴを表記
4. 従業員や家族、顧客向けイベント等の開催権
5. 社員研修・リクルーティング等、ウェルビーイング経営に活用
6. 敷地内に看板等を設置する権利の取得
7. 公益財団法人に対する寄付としての税制上の優遇措置

ほかにも「企業の森」制度はありますが…。

〈他の「企業の森」と比較した場合のメリット〉

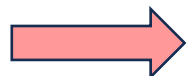
アクセスの良い森林・里山を厳選して紹介

相対的に低コストの森林整備を継続的に実施

朝日新聞などメディアを活用した広報宣伝

地元自治体・住民との交流による地域貢献

「自然共生サイト」認定に向けた助言・協力



企業価値向上を後押し

問い合わせ・資料請求は森林文化協会まで

TEL: 03-5540-7686